

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：東北地方整備局都市・住宅整備課
担当課長名：田中政幸

事業名	とうぶかんせん 東部幹線外1線	事業区分	街路	事業主体	福島県
起終点	自：福島県 郡山市 富久山町 久保田 地内 至：福島県 郡山市 富久山町 久保田 地内			延長	0.7 km

事業概要

都市計画道路東部幹線は、郡山市虎丸町を起点とし、安積町笹川に至る延長約10.77kmの幹線街路であり、都市内の交通渋滞の緩和を図る重要な環状道路である。本箇所はその一部を構成する延長0.7kmの4車線道路である。（荒井郡山線2車線道路を含む。）

事業の目的、必要性

東部幹線は、慢性的な交通混雑を緩和するとともに沿道土地利用の向上並びに環境負荷低減を図り、都市内交通の円滑化と生活環境の保全に大きく寄与するものである。

全体事業費	60億円	計画交通量	16,117台/日
費用便益分析結果	B/C 1.9	総費用 4.6億円 （事業費：45億円 維持管理費：1億円）	総便益 8.8億円 （走行時間短縮便益：82億円 走行費用減少便益：5億円 交通事故減少便益：1億円）
			基準年 平成15年

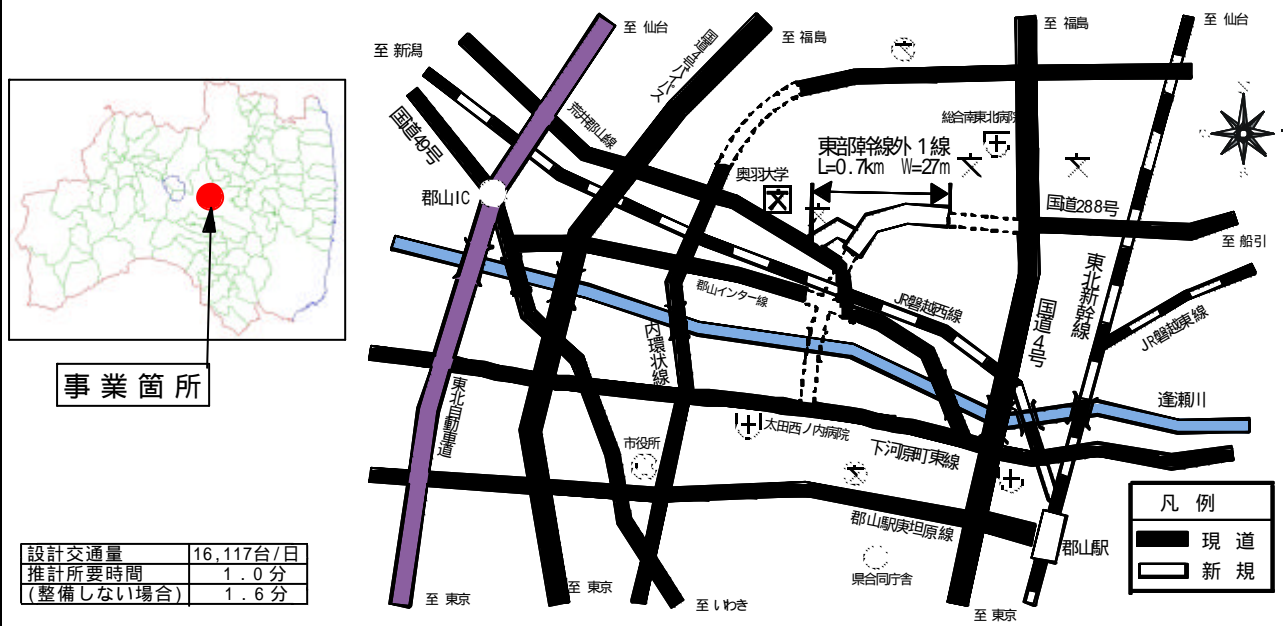
事業の効果等

- ・円滑なモビリティの確保（利便性の向上が期待できるバス路線が存在）
- ・都市の再生（広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路の形成等）
- ・安全で安心できるくらしの確保（二次医療施設へのアクセス向上）
- ・災害への備え（密集市街地における火災時の延焼遮断帯の役割を果たす）

関係する地方公共団体等の意見

商業都市である郡山市の発展のためには欠かせない幹線道路であり、関係機関や郡山市等から早期の事業着手が望まれている。

事業概要図



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。